# 取扱説明書

DAYTONA corp.
S65708①/⑥

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

| 電気式タコメーター | 適応車種 | 商品NO. |
|---|---|---|
| | HARLEY<br>適合車種は別記 | 65708<br>65709/65710 |

## ■ご使用前に必ずご確認ください■

※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

**本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。**

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | 要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。 |
| ⚠注意 | 要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| <br>実施 | 行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 | <br>禁止 | 禁止の行為であることを告げるものです。 |
| <br>感電注意 | 表記の注意を告げるものです。 | <br>その他 | その他の警告及び注意を告げるものです。 |
| <br>分解禁止 | 表記の禁止行為を告げるものです。 | | |

### ⚠警告

| | |
|---|---|
| <br>実施 | • 走行前にハーネスの取り回しメーターの固定に異常が無いことを必ず確認してください。確認を怠ると重大な事故につながる場合があります。<br>• 取り付け後１００ｋｍ走行しましたら各部を点検し必要に応じて増し締めを行ってください。その後は５００ｋｍ毎に同様の点検を行ってください。<br>• 走行中に異常が発生した場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ異常個所を点検してください。 |

### ⚠注意

| | |
|---|---|
| <br>禁止 | • この商品には交流の電源を接続しないでください。故障の原因となります。 |

2013/09/13

| | |
|---|---|
| その他 | ・このメーターは完全防水ではありません。メーターケース内の温度差や雨天などの湿度の高い日は、ガラス面が曇る場合があります。曇りに関するクレームは受けかねますので予めご了承ください。<br>・この商品は他の当社ミニメーターシリーズとは照明色に多少の違いがあります。照明色の違いによるクレームは受けかねますので予めご了承ください。（使用しているＬＥＤ＆内部構造が異なるため。）<br>・この商品は起動前に針の位置がゼロになっていない場合がありますが、正常です。電源が入りますと初期動作にていったん針が振れた後、ゼロ位置を指す設計となっております。<br>・この商品は予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中に紹介した商品についても同様です。予めご了承ください。 |
| 分解禁止 | ・このメーターは非分解式です。危険ですので分解、改造はしないでください。また照明のＬＥＤは交換できません。 |
| 感電注意 | ・ 取り付け作業前に、必ずバッテリーのマイナス端子を外してから作業を行ってください。ハーネスの結線中にショートすることがあり、感電の危険や車両火災の原因になります。 |

## 不適合条件　＜※以下の条件にあてはまる場合は正常に作動しません。＞

- エボリューション以前のモデル。（信号の方式が異なるため。）
- バッテリーが弱っている場合。（セルモーターが回る場合でも、電圧が不安定な場合はメーターの動きも不安定になります。）
- 乾電池からの電源。（電圧の低下が早いため安定作動しません。）
- 発電～充電部分の電装を改造している車両。（エンジンとメインハーネスが車両本来の組み合わせではない場合などは、所定の安定した電圧がメーターに供給できず、針の暴れや回路の故障を引き起こします。）
- エンジンやマフラーなどを改造し極端に振動が大きくなっている車両。（針が振れてしまう場合があります。）

※上記条件は確認が出来ている範囲です。

## 不適合車種

＜HARLEY＞　　スポーツスター（～ ‘03），ダイナ（～ ‘98），ソフテイル（～ ‘９９）

※ツーリング系モデルについては未確認。

※上記車種は確認が出来ている範囲です。未確認の車両（特に新型モデル）につきましては、信号の方式の違いなどによりこの商品の仕様と合わず、正常に作動しない可能性があります。

## 作動確認済み車種

＜HARLEY＞　XL1200R（‘04），XL1200L/R（‘07），FXD（‘02），FXDL/FXDB（‘07），FLST（‘03），FLSTC（‘07）

## 本商品の特徴

- ステッピングモーターの採用で高精度を実現。
- ハーレー専用設計で汎用品では対応できなかった‘04 以降のモデルにも対応。
- 大きめな数字によるパネルデザインで、視認性に優れています。
- 夜間照明には見やすくて寿命の長い白色ＬＥＤを採用。
- 配線はプラス、マイナス、パルスの３本で最小構成。

## 商品内容

| NO | パーツ名 | サイズ(mm) | 数量 | NO | パーツ名 | サイズ(mm) | 数量 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | メーター本体(Φ60) | ピッチ45mm | 1 | ⑤ | 接続ハーネス白 | L=1100 | 1 |
| ② | 六角ナット | M5 | 2 | ⑥ | 接続ハーネス赤 | L=300 | 1 |
| ③ | 平ワッシャー | M5 | 2 | ⑦ | 接続ハーネス黒 | L=300 | 1 |
| ④ | スプリングワッシャ | M5 | 2 | ⑧ | エレクトロタップ | | 3 |

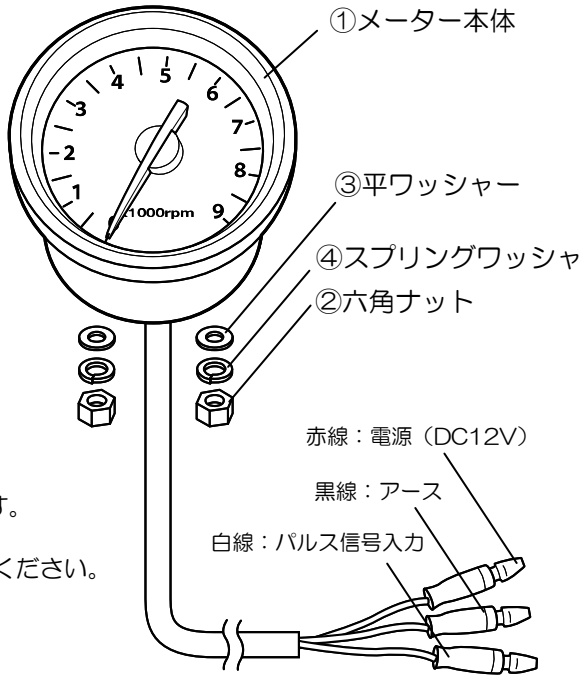
## 取付方法

1．配線の接続
サービスマニュアルやサービスデータを参考に、以下の通りに配線を接続してください。

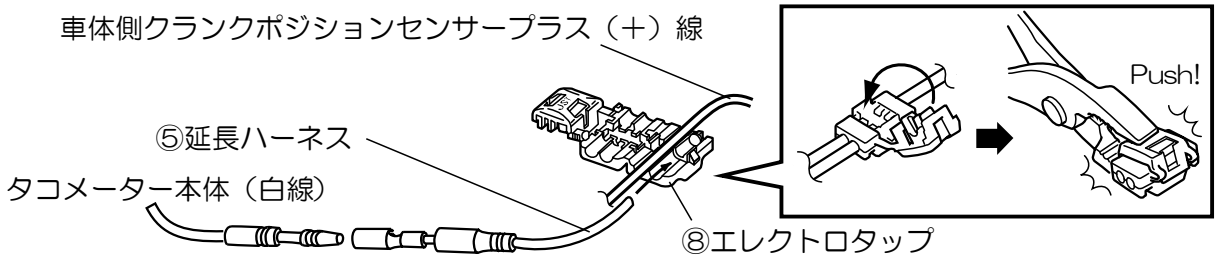
●赤線：メーター電源（DC12V）
※キーON時に 12V（直流）が流れる配線に接続してください。

●黒線：アース
※電圧が不安定になりやすいためボディアースは不可。
※別売りの割込みカプラー（64229）を使用されると便利です。
ただし‘07 モデルの一部はカプラー形状が異なるため不可。

●白線：パルス信号入力
※クランクポジションセンサーのプラス側（赤）に接続します。
※別売りのセンサーカプラー（64228）を使用されると便利です。
カプラーON で取り付けできます。
※カプラー場所についてはサービスデータなどを参考に接続してください。




＜エレクトロタップ使用例＞




＜サービスデータ／車体配線色＞

| タコメーター配線色 | 赤線（＋１２Ｖ） | 黒線（アース） | 白線（パルス入力） |
|---|---|---|---|
| HARLEY 車 | オレンジ/白 | 黒 | クランクポジションセンサー/赤 |
| | オレンジ | | |
| | 純正メーターカプラーなどにハーネス接続 | | 下表参照 |

＜クランクポジションセンサー　2P カプラー位置＞

| モデル | カプラー位置 | カプラー形状<br>ドイツカプラー（DTM　2P） |
|---|---|---|
| XL1200R（‘04） | エンジン下 | |
| XL1200L/R（‘07） | エンジン前左<br>フレーム沿いのブーツ内 | |
| FXD（‘02） | シート下 | |
| FXDL/FXDB（‘07） | エンジン前<br>レギュレーター裏 | |
| FLST（‘03） | エンジン前<br>レギュレーター裏 | |
| FXSTC（‘06～ ‘07） | エンジン前<br>レギュレーター下の樹脂カバー内 | |

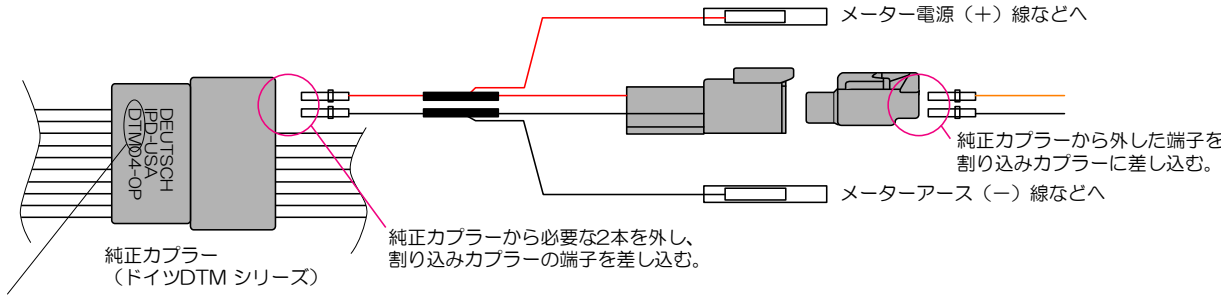
※参考データになります。車種により異なる場合がありますので、詳しくはサービスマニュアルをご参照ください。

## ⚠注意

禁止

・電源には極性があります。プラス・マイナスを間違えて接続しないようにしてください。
逆に接続されると、作動しないばかりか故障の原因になります。
・ハーネスを無理に引っ張る行為や、無理な力が掛かるような取り付けは断線の原因となります。

＜電源取り出し例／別売りの割り込みカプラー（64229）使用イメージ＞




ドイツカプラーには DT シリーズと、一回り小さい DTM シリーズがあります。カプラー本体の品番を必ずご確認ください。DT となっているタイプには使用できませんのでご注意ください。

2．作動確認
配線が確実に接続されていることを確認してください。その後、作動確認を行います。

2－1．安全を確保した状態でメインキーを ON にしてください。
※この時に初期作動モードで針が一旦 MAX まで振り切れてから 0 の位置にまで戻ります。

2－2．エンジンを始動し、空ぶかしで針の作動を確認してください。
※作動が不安定な場合や表示回転に異常がある場合は、配線をもう一度確認してください。
それでも改善されない場合は P5～6 のトラブルシューティングをご確認ください。

## ⚠注意

その他

・空ぶかしの状態でエンジンを回しすぎると、エンジンが故障します。高回転域での作動確認は、車体にメーターを確実に固定してから、実走行にてご確認ください。

3．別売りの防振メーターステーなどを使用して、メーター本体を車体に固定してください。

## ⚠注意

禁止

・タコメーターはデリケートな電子部品のため、リジット固定は厳禁です。必ず防振対策されたステーにて固定してください。振動による不具合については保証いたしかねます。

4．ハンドルを切った際や走行時に支障が無いよう、ハーネス類の取り回しと固定を行ってください。

5．各部に異常が無いとことを確認し、作業は終了です。

## オプション品

| 商品名 | 品番 | 本体価格（税抜） | 備考 |
|---|---|---|---|
| センサーカプラー（パルス取り出し用） | 64228 | ¥2,200 | パルスの取り出しに便利なセンサーカプラー。ドイツカプラー（DTM2P）仕様。 |
| 割り込みカプラー（電源取り出し用） | 64229 | ¥2,000 | 電気式タコメーター（ハーレー専用）の電源の取り出しに便利な割り込みカプラー。ドイツカプラー（DTM2P）仕様。延長ハーネス（L=1100mm） |
| 防振メーターステー | 61197 | ¥1,750 | センター/10°曲げ |
| | 63526 | ¥1,750 | センター/曲げなし |
| | 63527 | ¥1,750 | 左オフセット/１０°曲げ |
| | 63528 | ¥1,750 | 右オフセット/１０°曲げ |
| | 63529 | ¥1,750 | 左右共通オフセット/曲げなし |
| | 63530 | ¥1,750 | 左右共通サイド/曲げなし |
| | 61137 | ¥2,000 | Φ60、Φ80 共用/曲げなし |
| | 61140 | ¥2,200 | Φ60、Φ80 共用/３０°曲げ |
| オプションフリーブラケット | 63531 | ¥1,250 | |
| ロケットナット | 61594 | ¥950 | ２個入り |

## トラブルシューティング

| 状態 | 症状 | 対応 |
|---|---|---|
| 針が振れてしまう | **〈電源に起因〉**<br>●針が断続的にピクんと大きく振り切れる、または完全に振り切れてしまうなど。<br>※バッテリーが弱っていたりレギュレーターが不調だったりすると、電圧が不安定となり、例えセルモーターが回る状態であっても瞬間的（ノイズ的）に電圧が上下に振れてしまうため、メーターの動きが不安定になる場合があります。 | ●この商品は、起動時に一度針が MAX まで振り切る初期作動モードが付いています。メーターに入る電圧が安定せず、瞬時でも作動下限電圧（約 10V）を下回りますと、いったん電源を OFF にして再度電源をＯＮにした状態となってしまうため、初期作動モードが働いてしまいます。下記の確認をしてください。<br>1.バッテリー及びレギュレーターのチェックをしてください。<br>※新車であっても時々しかバイクに乗らないような場合は、バッテリーが弱り、電圧の低下を起こしやすくなります。ウインカーに連動して針が動いてしまう場合も完全に電圧不足です。<br>※レギュレーターの点検などはサービスマニュアルを参照してください。<br>2.メーターの黒線（アース側）がボディアースになっている。<br>※車体側のアース線に直接接続してください。また配線の接触不良がないか各部のチェックを行ってください。<br>3.P2 の不適合条件に入っていないか再確認してください。 |
| | **〈パルス信号に起因〉**<br>●針が断続的にピクピク振れてしまう。 | ●クランクポジションセンサーはモデルによって様々で、電圧の大小があったり、信号と信号の間にノイズがあったりします。下記の調整を行ってください。<br>1.パルス入力用ハーネス（白線）の取り回しの点検を行ってください。<br>※プラグコードやイグニッションコイルの近くを通っていないか？<br>2.配線の接触不良が無いか再確認してください。<br>3.P2 の不適合条件に入っていないか再確認してください。<br>⚠注意 未確認の車両（特に新型モデル）につきましては、信号の状態が対応可能な範囲を超えてしまい、メーターが正常に作動しない場合があります。 |
| | **〈振動に起因〉**<br>●エンジンの回転域、または速度や路面状況により針がプルプル振れてしまう。 | ●メーター本体の防振対策を行ってください。（ラバーマウントや固定位置の変更など。）<br>※ある程度の振動には耐えられますが、振動の周波数によっては針が振れてしまいます。 |

| | | |
|---|---|---|
| 走行中、またはエンジン停止時に針の位置が０になっていない | ●針が途中で止まっている、または０の位置まで戻りきっていない。 | ●この症状は下記のことがあった場合などに起きます。配線接続を確認し、電源を ON にしてください。初期作動モードが働き、針が一度 MAX まで振り切れてから０の位置まで戻ります。<br>1.ステッピングモーターを使用しているため、電源が入っていな状態でも、メーターに振動や衝撃が加わると針の位置が動いてしまいます。<br>2.メーターの作動中に電源が OFF になると、針がその位置で止まってしまいます。<br>※電源を ON にしても初期モードが動かない場合は、各部の配線が接触不良を起こしていないか、電源のプラス・マイナス配線が間違っていないか確認してください。 |
| 針が全く動かない | 電源 ON で作動しない。 | ●配線の点検を行ってください。全ての配線において接続間違いや接触不良などがないか確認してください。 |

## ★以上の点検をしても解決しない場合は、お買い上げの販売店様、もしくは弊社までご相談ください。

※メーターの構造上、針が作動する場合は、基本的に商品不良というケースはほとんどありません。針が全く作動しない場合は、過電圧による内部回路の故障の可能性があります。

※お客様の車両に適合しないことに関するクレームは受けかねます。予めご了承ください。

東証JASDAQ上場 株式会社デイトナ　〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮 4805
URL: http://www.daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」
0120-60-4955 まで